



北本市立南小学校だより

わかみどり

URL <http://minami.city.kitamoto.lg.jp>

令和7年 6月号

〒364-0032

北本市緑3丁目387番地

TEL 048-591-4709

FAX 048-591-5802

学校教育目標 **みんな なかよく みどりの学校「かしこく げんきな 南っ子」**

「衣替え」の時期に思うこと

校長 酒井 一昭

6月と言えば「衣替え」の時期です。私が小学生の頃（半世紀前？）には、冬服から夏服へ制服の衣替えを6月1日の「衣替え」の日に一斉にしていたように記憶しています。家庭でも冬服、夏服の入れ替えは「衣替え」の日を目安にしていたように思います。最近では、夏冬どちらの制服でもよい「衣替え期間」として「衣替え」をする日に幅を持たせて一定期間に設定していたり、「衣替え」をする日を特に決めていない学校が多いです。

最近では一般的に、5月1日に「クールビズ期間」が始まり、夏服へと「衣替え」をしています。「クールビズ」は、地球温暖化対策活動の一つです。温度に適した服装で過ごすことにより、過度な冷房に頼ることなく、エネルギー消費を抑える取組です。2021年度からは「クールビズ」の強制力のある呼び掛けは廃止して、期間は5/1～9/30を目安としています。

「衣替え」の伝統文化はこれからも大切にしたいと思っています。せっかく「四季」のある日本に住んでいるのですから、「衣替え」を通して「季節感」や「旬」、「風情」を感じる心を養いつつ、身の回りの整理・整頓の技術も身に付けたいですね。



「梅雨」の季節となりました

さて、6月は「梅雨」の季節です。「梅雨入り」となると、蒸し暑く、じめじめとした日々が続きます。そして、梅雨が明けるところには、日中の暑さも日に日に増してくる時期になります。特に、身体がまだ暑さに慣れていないため、熱中症等の症状が出やすいという傾向もあります。

学校では、校舎に入れば教室にはクーラーが設置されているので、子どもたちが学習しやすい環境はある程度整います。しかし、登下校や休み時間など屋外での活動もあることから、子どもたちの健康・安全にとっても注意が必要です。十分な水分補給ができるよう水筒を用意いただいたり、必要に応じて冷感タオル（ネッククーラー）や直射日光を回避するため日傘等を用意いただいたりするなど、ご家庭でも対策をお願いいたします。また、お子さまの体調のことで気になることがありましたら、担任までお知らせください。

学校では、「暑さ指数（WBGT）」を測定しながら、屋外での活動が可能か判断しています。養護教諭や担任はもちろん、私も測定器を持って校庭に出ることもあります。測定結果から判断し、必要に応じて校内放送等で注意喚起したり、運動の中止を決断したりすることもあります。教職員は注意して児童を見守っていますが、自分の体調は自分にはしか分からないこともあります。子供たち自身が、自分で考え、自分から行動できると大変うれしいです。ご家庭でもよく話をしていただければと思います。



「傘」にまつわる「江戸しぐさ」

雨が続く時期には体調管理面だけでなく、雨の日における室内での安全な過ごし方なども心配です。学校においても指導を行ってまいります。傘をさしての登下校も心配です。ご家庭でも交通事故に気をつけるよう話をいただければと思います。

江戸時代には「傘かしげ」と言われる「傘」に関するマナーがあったそうです。

「傘かしげ」とは、雨の日で道ですれ違う際、お互いに傘を外側に傾け、相手が濡れないようにする仕草（しぐさ）のことです。相手に思いやりを持った何気ない振る舞いは、素敵な行動です。このような江戸時代の日常生活のマナーを「江戸しぐさ」と言います。「江戸しぐさ」には「肩引き」とか「七三の道」「こぶし腰浮かせ」などというものもあるようです。どのような事なのかは、ぜひ調べてみてください。

「江戸しぐさ」の中には、もうすでに実践しているマナーもあると思いますが、お互いに気持ち良く生活するために、「江戸しぐさ」に学びたいものです。傘の使い方一つにしても気を付けたいものです。

「傘」についてですが、校内を見回していると傘の骨の部分が折れてしまっているものや傘をまとめるマジックテープがくっつかずまとまらなくなっているものを見かけます。ご家庭で確認していただけると助かります。

